

# 文部科学省設計業務委託特記仕様書

## I 業務概要

1. 業務名称 東北大学（病院）東西病棟3階改修建築設計業務
2. 計画施設概要
  - (1) 施設名称 東西病棟
  - (2) 敷地の場所 宮城県仙台市青葉区星陵町1番1号（東北大学星陵団地構内）
  - (3) 施設用途 病院
3. 履行期限 平成31年5月31日（金）  
ただし、工事発注に必要となる図面・積算等の成果品は、  
平成31年3月29日（金）とする。
4. 設計と条件
  - (1) 敷地の条件
    - a. 敷地の面積 126,837.88 m<sup>2</sup>
    - b. 用途地域及び地区の指定 第二種住居地域、準防火地域  
第三種高度地区、第二種許可地域、合流式処理区域  
駐車場周辺地区
  - (2) 施設の条件
    - a. 施設の延べ床面積 80,754 m<sup>2</sup>
    - b. 主要構造及び階数 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上18階地下2階
  - (3) 建設の条件  
建設工期 平成31年4月から平成32年12月
  - (4) 設計と条件  
詳細な設計条件 機能改善：3,576改修延m<sup>2</sup>  
・建築：床、内壁、天井、建具  
・電気：照明、電力、通信  
・機械：衛生、空調、換気  
※電気設備設計・機械設備設計は別途業務とする。  
詳細は別紙配置図・平面図・ヒアリングシートによる。

## II 業務仕様

特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築設計業務委託共通仕様書（統一基準）（平成21年4月改訂版）」による。

### 1. 特記仕様書の適用

- (1) 特記仕様書に記載された特記事項の中で・印の付いたものについては、○印の付いたものを適用する。
- (2) 表中各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については、記入してある事項のみを適用する。
- (3) ———印又は×印で抹消した事項は、全て適用しない。

### 2. 文部科学省設計業務委託特記仕様書における読替等

- (1) 公共建築設計業務委託共通仕様書中「調査職員」とあるのは、「監督職員」に読み替えるものとする。

### 3. 管理技術者の資格要件

管理技術者の資格要件は次による。

- 建築士法（昭和25年法律第202号）による一級建築士
- ・建築士法（昭和25年法律第202号）による建築設備士

### 4. プロポーザル方式により業務を受注した場合の業務履行

受注者は、プロポーザル方式により設計業務を受注した場合には、技術提案書により提案された履行体制により当該業務を履行する。

### ~~5. 計画通知における設計者~~

計画通知における設計者は次による。

- ・受注者

・発注者

## 6. 業務範囲

### (1) 一般業務

委託した業務内容のうち、対象外業務等欄に記載された業務は、発注者が行うものとする。

#### ① 基本設計

業 務 内 容		委託	対象外業務等
(1) 設計条件等の整理	(i) 条件整理	○	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	○	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	○	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ		○	
(4) 基本設計方針の策定	(i) 総合検討	○	
	(ii) 基本設計方針の策定及び説明	○	
(5) 基本設計図書の作成		○	
(6) 概算工事費の検討		○	
(7) 基本設計内容の説明等		○	

#### ② 実施設計（建築）

業 務 内 容		委託	対象外業務等
総合（意匠）			
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	○	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	○	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	○	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	○	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	○	
	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	○	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	○	
	(ii) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		○	
(6) 実施設計内容の説明等		○	
構造			
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	○	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	○	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	○	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	○	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	○	

	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	○	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	○	
	(ii) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		○	

~~④実施設計（設備）~~

業 務 内 容		委託	対象外業務等
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	・	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	・	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	・	
	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	・	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	・	
	(ii) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		・	

~~④実施設計（土木）~~

業 務 内 容		委託	対象外業務等
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	・	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	・	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	・	
	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	・	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	・	
	(ii) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		・	

~~⑤設計意図の伝達~~

業 務 内 容	委託	対象外業務等
(1) 設計意図を正確に伝えるための質疑応答、説明等	・	

(2) 工事材料、設備機器等の選定に関する設計意図の 観点からの検討、助言等	.	
---	---	--

(2) 追加業務

○ 積算業務

- 積算数量算出書の作成（数量調書の作成を含む。）
- 単価作成資料の作成（単価の決定及び単価調書の作成を含む。）
- 見積徴収及び見積検討資料の作成（単価の決定及び単価調書の作成を含む。）
- 工事費概算額書の作成
- 工事費内訳書の作成（直接工事費の算出までとし、共通費の算出は含まない。  
ただし、積み上げによる共通費の算出は含む。）

・ 透視図作成

〔種類（内・外観）、判の大きさ（A3）、枚数（4）、額の有無（有）及び材料（ ）〕

・ 透視図の写真撮影

〔カット枚数（ ） 判の大きさ（ ） 及び白黒・カラーの別（ ）〕

・ 模型製作

〔縮尺（ ） 主要材料（ ） ケースの有無（ ） 及び材質（ ）〕

・ 模型の写真撮影

〔カット枚数（ ） 判の大きさ（ ） 及び白黒・カラーの別（ ）〕

・ 計画通知手続き業務 ~~（手数料を含む。）~~

- ・ 免震構造大臣認定手続き業務（性能評価手数料、告示又は大臣認定手数料を含む。）
- ・ 用途地域における建築等許可申請（変更許可申請）に係ること。
- ・ 日影による建築物の高さの特例許可申請（変更許可申請）に係ること。
- ・ 景観条例に基づく届出書の作成
- ・ 市区町村指導要綱等による中高層建築物の届出書の作成及び手続き業務  
（標識看板の作成、設置報告書の提出、日影図の作成）
- ・ 建築物エネルギー消費性能適合性判定に関する資料の作成及び手続き業務（手数料を含む。）
- ・ 防災計画評定又は防災性能評価に関する資料の作成及び手続き業務（手数料を含む。）
- ・ 構造評定又は構造性能評価に関する資料の作成及び手続き業務（手数料を含む。）

○ コスト縮減検討報告書の作成

設計にあたって、コスト縮減対策として有効なものとして採択した事項（縮減効果等を含む）及び施設運用後の保守管理費（点検整備費、光熱水量費等のランニングコスト算定を含む）をコスト縮減検討報告書として取りまとめを行う。

・ ライフサイクルコスト（LCC）の算定

各段階（基本設計、実施設計）に応じた算定方法（略算法、精算法）により、LCCの検討を行う。

○ グリーン購入計画書の作成

設計にあたって、環境負荷を低減できる材料等について検討を行い、設計に反映させるものとし、その検討内容をグリーン購入計画書として取りまとめを行う。

○ リサイクル計画書の作成

設計にあたって、建設副産物対策（発生の抑制、再利用の促進、適正処理の徹底）について検討を行い、設計に反映させるものとし、その検討内容をリサイクル計画書として取りまとめを行う。

○ 環境保全性能評価の実施

設計成果について、下記により評価を実施し、その結果を提出する。

- ① 総合的な環境保全性能の評価（CASBEE-改修）
- ② 生涯二酸化炭素排出量（LCCO<sub>2</sub>）の評価（グリーン庁舎評価システムGBES）
- ③ 建築物のエネルギー消費性能の評価（評価の方式を記載する）

○ 工事工程表の作成

- ・ 住民説明用資料の作成及び支援

○ 消防用設備等設置計画、防火対象物変更届等に係る関係機関との打合わせ、調整、図面等の作成及び手続き業務

- ・ 上下水道施設の協議書等提出に係る関係機関との調整及び図面等作成、手続き業務

○ 現地調査（敷地及び既存建物等）

- ・ 総合的設計による一団地認定申請に係る関係機関との調整及び図面等の作成
- ・ 埋蔵文化財届出等に係る図面等の作成

○ 工事計画概要（工事発注に伴う概要図書等）の作製

○ 全体計画に関わる検討

- ・ ごみ集積施設の設置等に関する資料の作成及び申請手続き業務
- ・ テレビ受信障害事前調査の実施

（受信障害予測シミュレーションを行い、現場調査によりテレビ受信障害予測範囲を検討する。）

○ 医療法等の諸条件に係る厚生局・保健所・関係機関等との調整及び打合せ

○ 医療機器装置設置のための諸条件に係る装置導入予定業者との調整及び打合せ

## 7. 業務の実施

### (1) 一般事項

- ① 業務は、提示された設計と条件、適用基準類によって行う。
- ② 業務の着手にあたり、目標となる工事費は監督職員と協議するものとする。

### (2) 環境保全性能

-----  
-----

### (3) 環境配慮型プロポーザル方式において実施すべきと判断した技術提案

-----  
-----

### (4) 協議及び記録

協議は次の時期に行い、その記録を書面に残すものとする。

- ① 監督職員又は管理技術者が必要と認めたとき
- ② その他 (-----)

### (5) 適用基準類

関係法令のほか、次の基準等による。

#### ① 共通

- 官庁施設の総合耐震・対津波計画基準（統一基準） (平成 25 年版)
- 官庁施設の環境保全性基準（統一基準） (平成 29 年版)
- 国立大学等施設設計指針 (平成 26 年版)

#### ② 建築

- 公共建築工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編） (平成 28 年版)
- 文部科学省建築工事標準仕様書（特記基準） (平成 28 年版)
- 公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編） (平成 28 年版)
- 文部科学省建築改修工事標準仕様書（特記基準） (平成 28 年版)
- 建築構造設計指針 (平成 21 年版)
- 公共建築木造工事標準仕様書（統一基準） (平成 28 年版)
- 建築工事特記仕様書書式・同記載要領 (平成 28 年版) ※

#### ③ 建築積算

- 公共建築工事積算基準（統一基準） (平成 28 年版)
- 公共建築工事共通費積算基準（統一基準） (平成 28 年版)
- 公共建築工事標準単価積算基準（統一基準） (平成 28 年版)
- 公共建築数量積算基準（統一基準） (平成 29 年版)
- 公共建築工事内訳書標準書式（統一基準）（建築工事編） (平成 24 年版)
- 公共建築工事見積標準書式（統一基準）（建築工事編） (平成 26 年版)
- 公共建築工事積算基準等資料 (平成 29 年版)

#### ④ 設備

- ・ 公共建築工事標準仕様書（統一基準）（電気設備工事編） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 文部科学省電気設備工事標準仕様書（特記基準） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（電気設備工事編） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 公共建築設備工事標準図（統一基準）（電気設備工事編） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 文部科学省電気設備工事標準図（特記基準） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 文部省電気設備工事設計資料 (平成 \_\_\_\_ 年版) ※
- ・ 電気設備工事特記仕様書書式・同記載要領 (平成 \_\_\_\_ 年版) ※
- ・ 建築設備耐震設計・施工指針（建設省住宅局建築指導課監修） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 公共建築工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 公共建築設備工事標準図（統一基準）（機械設備工事編） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 文部科学省機械設備工事標準図（特記基準） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 文部省機械設備工事設計資料 (平成 \_\_\_\_ 年版) ※
- ・ 機械設備工事特記仕様書書式・同記載要領 (平成 \_\_\_\_ 年版) ※

#### ⑤ 設備積算

- ・ 公共建築工事積算基準（統一基準） (平成 \_\_\_\_ 年版)
- ・ 公共建築工事共通費積算基準（統一基準） (平成 \_\_\_\_ 年版)

- ・公共建築工事標準単価積算基準(統一基準) (平成\_\_\_\_年版)
  - ・公共建築設備数量積算基準(統一基準) (平成\_\_\_\_年版)
  - ・公共建築工事内訳書標準書式(統一基準)(設備工事編) (平成\_\_\_\_年版)
  - ・公共建築工事見積標準書式(統一基準)(設備工事編) (平成\_\_\_\_年版)
  - ・文部科学省建築工事標準単価積算基準(特記基準) (平成\_\_\_\_年版)
  - ・公共建築工事積算基準等資料 (平成\_\_\_\_年版)
- ⑥ 土木
- ・文部科学省土木工事標準仕様書 (平成\_\_\_\_年版)

- ⑦ 土木積算
- ・文教施設工事積算要領(土木工事) (平成\_\_\_\_年版)

(6) 参考資料

業務の実施に当たり、参考とする資料は次のものとする。

- ・建築物のライフサイクルコスト(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)(平成17年版)
- 設計図書作成資料(昭和63年4月版)
- ・建築設備設計・施工上の運用指針(日本建築行政会議編集)(2013年版)
- 官庁施設の環境保全性基準
- 建物設計図
- 建築工事設計図書作成基準(平成28年版)
- ・建築設備工事設計図書作成基準(平成27年版)

(7) 適用基準類及び参考資料の貸与

適用基準類及び参考資料のうち※印を付したものは、1部貸与することができる。

## 8. 成果物及び提出部数等

(1) 基本設計

成 果 物	原 図	陽画焼 又は複写	製本形態	摘 要
一般業務				
a. 総合				
○基本計画説明書	各1部	(__1)部	ファイル綴	A3判
○基本設計図	各1部	(__1)部	ファイル綴	A3判
仕様概要書				
仕上概要表				
面積表及び求積図				
敷地案内図				
配置図				
平面図(各階)				
断面図				
立面図				
矩計図(主要部詳細)				
日影図				
○工事費概算書	各1部	(__1)部	ファイル綴	A4判
b. 構造				
・構造計画説明書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A3判
○構造設計概要書	各1部	(__1)部	ファイル綴	A3判
・工事費概算書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A4判
<del>c. 設備(電気設備)</del>				
・電気設備計画説明書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A3判
・電気設備設計概要書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A3判
・工事費概算書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A4判
・各種技術資料	各1部	(__ )部	ファイル綴	A4判
<del>d. 設備(給排水衛生設備)</del>				
・給排水衛生設備計画説明書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A3判
・給排水衛生設備設計概要書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A3判
・工事費概算書	各1部	(__ )部	ファイル綴	A4判
・各種技術資料	各1部	(__ )部	ファイル綴	A4判

<del>e. 設備（空調換気設備）</del> ・空調換気設備計画説明書 ・空調換気設備設計概要書 ・工事費概算書 ・各種技術資料	各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部	( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部	ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴	A <u>3</u> 判 A <u>3</u> 判 A <u>4</u> 判 A <u>4</u> 判
<del>f. 設備（昇降機等）</del> ・昇降機等計画説明書 ・昇降機等設計概要書 ・工事費概算書 ・各種技術資料	各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部	( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部	ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴	A <u>3</u> 判 A <u>3</u> 判 A <u>4</u> 判 A <u>4</u> 判
<del>g. 主本</del> ・土木計画説明書 ・土木設計概要書 ・工事費概算書 ・各種技術資料	各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部	( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部	ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴	A <u>3</u> 判 A <u>3</u> 判 A <u>4</u> 判 A <u>4</u> 判
h. 追加業務 ・透視図 ・透視図の写真 ・模型※ ・模型の写真 ◎コスト縮減検討報告書 ・ライフサイクルコスト算定資料 ◎工事工程表 ・( )	各 1 部 各 1 部  各 1 部 各 1 部 各 1 部  各 1 部	( ) 部 ( ) 部  ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部  ( ) 部	   ファイル綴 ファイル綴  ファイル綴	   A <u>4</u> 判 A <u>4</u> 判  A <u>4</u> 判
i. その他 ◎各記録書 ・( )	各 1 部	( <u>1</u> ) 部	ファイル綴	A <u>4</u> 判
j. 電子データ ◎ a ～ i までの電子データ (※印を除く)	( ) 部		ファイル綴	

(注)：「総合」とは、建築物の意匠に関する設計並びに意匠、構造及び設備に関する設計をとりまとめる設計を、「構造」とは、建築物の構造に関する設計を、「設備」とは建築物の設備に関する設計を言う。

：「構造」及び「設備」の成果物は、「総合」の成果物の中にも含めることもできる。

~~：「昇降機等」には、機械式駐車場を含む。~~

：「計画説明書」には、設計趣旨及び計画概要に関する記載を含む。

：「設計概要書」には、仕様概要及び計画図に関する記載を含む。

：基本設計図は、適宜、追加してもよい。

：成果物は、監督職員の指示により製本し、原図はケース収納とする。

## (2) 実施設計

成 果 物	原図	陽 画 焼 又は複写	製本形態	摘 要
a. 総合（意匠） ◎建築物概要書 ◎総合（意匠）設計図 特記仕様書 仕上表 面積表及び求積図 敷地案内図 配置図 平面図（各階） 断面図 立面図（各面） 矩計図 展開図 天井伏図（各階） 平面詳細図 断面詳細図	各 1 部 各 1 部	( ) 部 ( <u>1</u> ) 部	ファイル綴 トレーシ グペーパー による提出	A <u>4</u> 判 A <u>1</u> 判

[illegible]





<ul style="list-style-type: none"> <li>・特記仕様書</li> <li>・敷地案内図</li> <li>・配置図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[仮設工]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・構造詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[敷地造成及び土工]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発地域現況図</li> <li>・土地利用計画図</li> <li>・排水系統図</li> <li>・地質平面図</li> <li>・地質断面図</li> <li>・造成計画図</li> <li>・造成計画断面図</li> <li>・防災施設図</li> <li>・法面保護図</li> <li>・地盤改良図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[道路土工]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・縦断面図</li> <li>・横断面図</li> <li>・標準横断面図</li> <li>・舗装詳細図</li> <li>・道路附属施設詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[広場・歩道舗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・縦断面図</li> <li>・横断面図</li> <li>・標準横断面図</li> <li>・舗装詳細図</li> <li>・広場・歩道附属施設詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[排水工]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・縦断面図</li> <li>・構造詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[共同溝]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・縦断面図</li> <li>・構造詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[法面保護]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・展開図</li> <li>・構造詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[運動場]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・排水計画図</li> <li>・構造詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[環境緑化]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・構造詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[取りこわし及び舗装補修]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図</li> <li>・構造詳細図</li> <li>・ ( )</li> </ul> <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種計算書</li> </ul>			グペーパー による提出	
	各 1 部	( ) 部		

[illegible]

<ul style="list-style-type: none"> <li>・一団地認定申請書等</li> <li>○基本計画書作成</li> <li>・埋蔵文化財届出書</li> <li>○工事計画概要書</li> <li>・ごみ集積施設設置手続き書</li> <li>・テレビ受信障害事前調査 (障害予測検討結果の概要、 障害予測範囲図、予測計算 条件図、現地調査写真)</li> <li>○全体計画に関わる検討書</li> <li>○医療法等の諸条件検討書</li> <li>○医療機器設置のための諸条件 検討書</li> <li>・ ( )</li> </ul>	各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部	( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部 ( ) 部	ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴 ファイル綴	A 4 判 A 4 判 A 4 判 A 4 判 A 4 判 A 4 判 A 4 判 A 4 判 A 4 判 A 4 判	折込          折込
m. その他 ○各記録書 ・ ( )	各 1 部	( ) 部	ファイル綴	A 4 判	
n. 電子データ ○ a ～ m までの電子データ (※印は除く)	( 1 ) 部				

(注)：「総合」とは、建築物の意匠に関する設計並びに意匠、構造及び設備に関する設計をとりまとめる設計を、「構造」とは、建築物の構造に関する設計を、「設備」とは建築物の設備に関する設計を言う。

：「構造」の成果物は、総合（意匠）実施設計の成果物の中にも含めることもできる。

：設計図は、適宜、追加 ~~削除~~ してもよい。

：積算数量算出書には、拾い図等を含む。

：成果物は、監督職員の指示により、製本し、原図はケース収納とする。

なお、その他成果物は引き出し式キャビネット入りで納品すること。

## 9. 成果物の体裁等

(1) 実施設計の設計原図には、表題欄に設計業務名、受注者名表示・押印、工事名称、図面名称、縮尺、図面番号及び発注部局表示・押印等の欄を設ける。

(2) 電子データの成果物は下記による。

### ① 電子媒体

○ C D - R 若しくは D V D - R

・ ( )

### ② ファイル形式

実施設計：総合（意匠）・構造 ~~設備~~：作成に使用した C A D のデータ様式、J W  
- C A D（外部参照を外し各々 1 枚の図面で完結され、変換による不  
具合等がないもの）、D X F 及び P D F データ様式

建築 ~~設備~~ 積算：作成に使用した計算データ様式、エクセル及び P D F データ様式  
追加業務：通知書、申請書、届出書、各種資料等（図面含む）一式は、作成に使  
用したデータ様式、P D F データ様式、スキャナーにて読み込みのう  
え P D F 化したデータ様式（手続き最終版とする。）

【~~計画通知~~・消防等行政手続き図書は加除修正版も提出】

③ 電子媒体の提出は、別紙 1 のとおりとする。なお、電子データの成果物に対する共通仕様書に基づく署名又は捺印は、別紙 1 の措置をもって代えることとする。

④ 提出された C A D データは、当該施設に係る工事の請負者に貸与し当該工事における施工図及び完成図の作成に設計業務委託契約要項第 8 条第 1 項の規定の範囲で利用することができる。

## 別紙 1 電子媒体の提出について

電子媒体の提出は以下の通りとする。

- 1) CD-Rのラベルに直接署名又は捺印を行う。
- 2) 受注者は、電子媒体の内容の原本性を証明するために、下に定める様式（電子媒体納品書）に署名又は捺印の上、電子媒体と共に提出する。

業務番号: ○○○○○○○○○○ 1/3  
 ○○○○○○○○○○○○設計業務  
 平成○年○月  
 主任監督職員  
 監督職員  
 管理技術者  
 発注者: ○○○○○○○○  
 受注者: ○○○○○○○○株式会社  
 ウィルスチェックに関する情報  
 ウィルス対策ソフト名: ○○○○  
 チェック年月日: ○○○○年○月○日  
 CD-Rフォーマット形式: JOLIET

CD-R のラベル記載例

電子媒体納品書					
主任監督職員 殿					
受注者 (住所) (氏名)					
(管理技術者 氏名) 印					
下記のとおり電子媒体を納品します。					
記					
工事名				工事番号	
電子媒体の種類	規格	単位	数量	納品年月	備考
備考					

電子媒体納品書の書式例

# 業務名称: 東北大学(病院)東西病棟3階改修建築設計業務

## 設計時の安全衛生チェックリスト

確認欄、に対応している場合は「○」、対応していない場合は「×」、対象外の場合は「－」を記入する。

区分	チェック項目	確認	コメント
共通事項	適切な作業スペース、通路スペースとなっている		
	将来の変更に対応可能なフレキシビリティがある		
	実験室と執務空間は区分又は分離されている		
	建築設備の配管シャフトはメンテナンス性、拡張性が考慮がされた広さがある		
	立入禁止の場所は柵や鍵を設けている		
	避難通路が確保されている		
	安全設備に容易にアクセスできる		
	物質等の種別・性質に応じた安全を確保するための設備を設けている		
	フェイルセーフの考え方に配慮した計画となっている		
	設備システムは、保守点検の容易性、維持管理費、省エネルギーにも配慮されている		
	犯罪等に対する安全性を確保している		
内部仕上げ	床	床は、実験内容、使用する物質等に対応した材料である	
		通路はつまずくような段差がない	
	壁	間仕切壁は、実験内容、使用する物質等に対応した材料である	
		必要な場所に家具等を固定するための補強をしている	
	出入口	化学設備等を有する実験室は2以上の出入口がある	
電気設備	必要な電気容量を確保している		
	コンセントの数と位置は適切である		
	高圧電源や感電の恐れがある機器に感電防止対策を行っている		
	必要に応じて接地極付コンセントや漏電遮断器等を設けている		
	水周りのコンセントは接地極付、防水型等である		
	可燃性ガス、引火性液体、可燃性粉じんを取り扱う場所は必要に応じて防爆型の器具等となっている		
	停電時に危険が生じる機器は、必要に応じて予備動力源が設置されている		
	照明設備は用途に合った適切な照度である		
空調設備	適切な温湿度等となる計画となっている		
	吹出口等からの気流が、実験の安全性等を低下させることがない		
	吹出口や配管等の結露対策を行っている		
換気設備	全体の給排気バランスがとれたシステムとなっている		
	汚染された空気や臭気が実験室から廊下等に流れ出ない設計である		
	外気取入口は汚染された空気が入らない位置にある		
	必要な箇所に局所排気装置を設置している		
	局所排気装置は、用途にあった性能を有している		
	局所排気装置の排気ダクトは用途にあった材質である		
	局所排気装置の排気ダクトは漏洩防止の措置が行われている		
	ドラフトチャンバーへの交差気流がない		
	排ガス処理装置は排ガスの種類に応じたものとなっている(設ける場合)		
	除じん装置は粉じんの粒径に適合したものとなっている(設ける場合)		

区分	チェック項目	確認	コメント
給水設備	給水配管は必要に応じて逆流防止対策を施している		
	中水設備(再利用水など)には、誤飲・誤接続等の対策を施している		
	必要な箇所にバルブを設けている		
排水設備	実験排水と生活排水は識別表示がされている		
	実験排水はPH監視装置を備えたモニター槽を経由して放流している		
	実験機器等からの排水は必要に応じて間接排水となっている		
一般ガス設備	必要燃焼空気量を確保している		
	ガス栓はヒューズ栓又はネジガス栓となっている		
	ガス栓は熱気の影響を受けない位置に設置している		
	ガス栓は操作及び維持管理の容易な場所に設置している		
	ガス漏れ警報機器は適切な位置に設置している		
高圧ガス設備	高圧ガスポンペの総量は関係法令の規定以下である		
	ガスポンペの固定が考慮されている		
	配管には適切な箇所にバルブを設け、配管やバルブはガスの種類が明示されている		
	シリンダーキャビネットの排気ダクトの排出口の設置位置は適切である		
設防備災	使用する薬品等の性質を考慮した消火設備を設置している		
設防備護	危険を伴う実験エリアの周囲には防護柵やカバーを設けている		
洗浄設備	必要な箇所に緊急シャワーや洗眼設備が設置されている		
	洗浄設備の設置数は適正である		
	緊急シャワーの床面にはつまずくような立ち上がりがない		
	コンセント等の電気設備に水がかからない措置がされている		
	緊急シャワーは点検時に支障がないよう計画されている		
設警備報	警報設備、連絡設備、放送設備等が適切な場所に設けられている(必要な場合)		
家具等	家具は耐火性、難燃性、耐食性等の必要な性能を満足している		
	家具は地震による転倒や移動を防止するため固定されている		
	実験機器は地震による転倒や移動を防止するため固定されている		
階段・屋上等	階段は十分な広さや形状である		
	階段は十分な照度が確保されている		
	階段等の手すりの高さや棧の間隔は適切である		
	屋上には手すり、フェンス等を設けている(必要な場合)		
	屋上の機器等の周りには立入防止の柵等がある(必要な場合)		
	排気された化学物質等に、ばく露しないような措置がとられている		
	屋上には関係者以外が立ち入らないよう鍵を設けている		
	バルコニーの手すり等には十分な安全性がある		

# 事業概要

## 1. 事業目的

東北大学病院は「患者さんに優しい医療と先進医療との調和を目指した病院」を基本理念と将来構想に掲げ、高度先進医療を中心とした質の高い医療、低侵襲の医療、最先端の医療の提供に取り組んでいる。平成30年5月には、新たな先進医療棟が稼働し、取り組みの実現によって本院の機能が強化される見込みである。

一方で、築30年を超える中央診療棟においては、引き続き診療等を行っている部門があり、施設の老朽化・陳腐化の観点から各部門の移転は喫緊の課題として取り組むものとしており、本業務はその一環として東西病棟3階を改修整備し、併せて術中MRI等の最先端医療を導入するものである。これによって、先進医療棟の稼働をより安全で効果的・効率的な運用とし、相乗効果による本院の機能強化を目的とした改修整備を行うものである。

## 2. 事業規模等

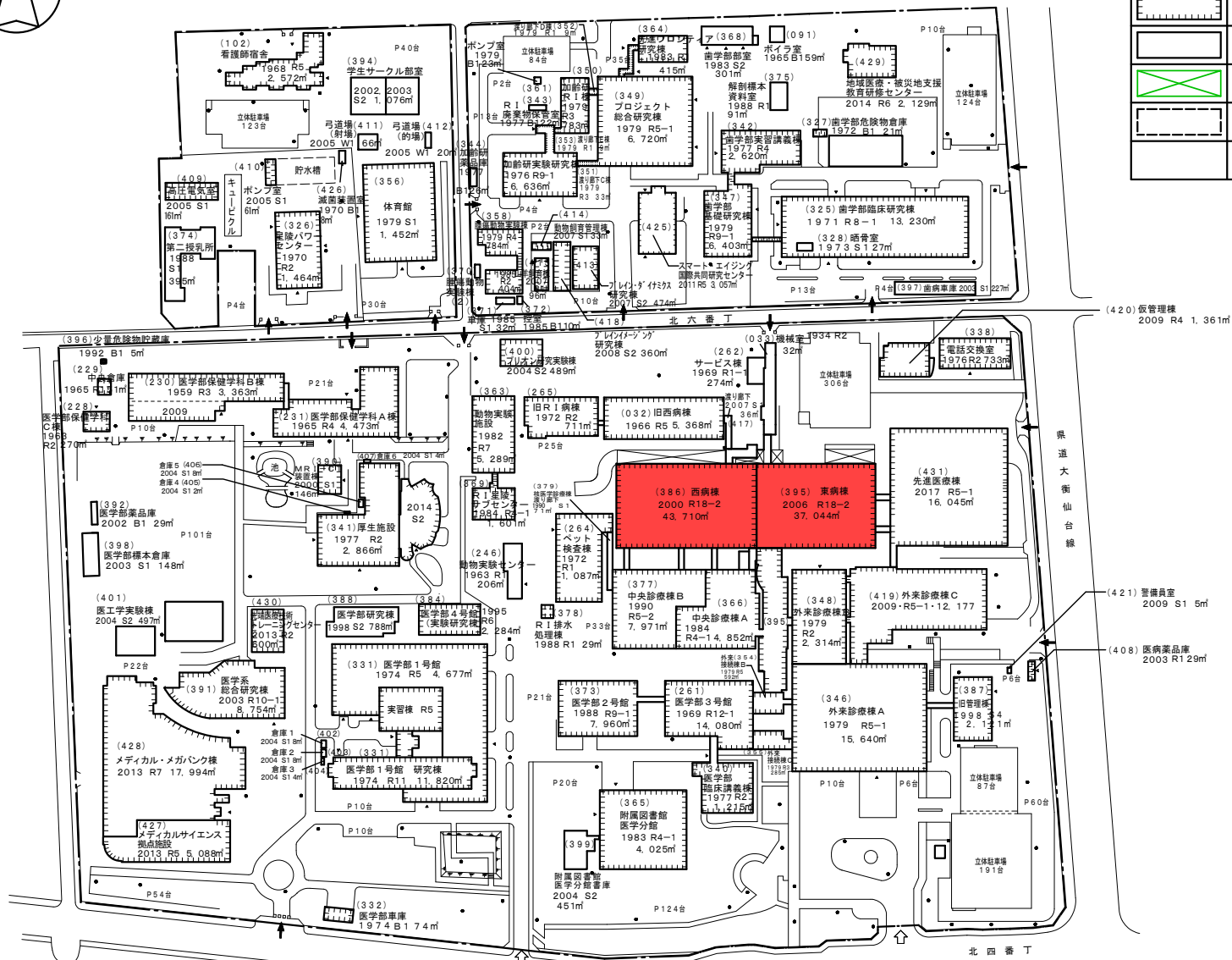
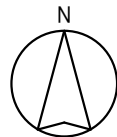
- ・建物名称：西病棟
  - ・建築年：2000年
  - ・構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
  - ・規模：地上18階地下2階建て 延べ面積43,710㎡
  - ・改修内容：内装改修
- 
- ・建物名称：東病棟
  - ・建築年：2006年
  - ・構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
  - ・規模：地上18階地下2階建て 延べ面積37,044㎡
  - ・改修内容：内装改修

(建築設計と電気・機械設備設計は分離発注)

## 3. 基本整備方針

- ・最先端医療の提供のため、術中MRI設備を導入する。
- ・先端医療棟の稼働をより安全で、効果的・効率的なものとするため、手術室4室（歯科、眼科）、ナースステーション、乗換えホール、更衣室等を整備する。
- ・改修整備期間中の工事による騒音や振動、ライフラインの制限は必要最小限とし、診療行為等への影響を抑制する。
- ・3階を改修中も上下階では診療行為および教育・研究活動を行っている。
- ・西病棟の将来計画（改修整備）等を鑑み、再利用や必要最小限の機能を備えるものとし、建設コストの低減を図る。
- ・環境に配慮した技術を利用し、施設の維持管理コストの低減を図る。



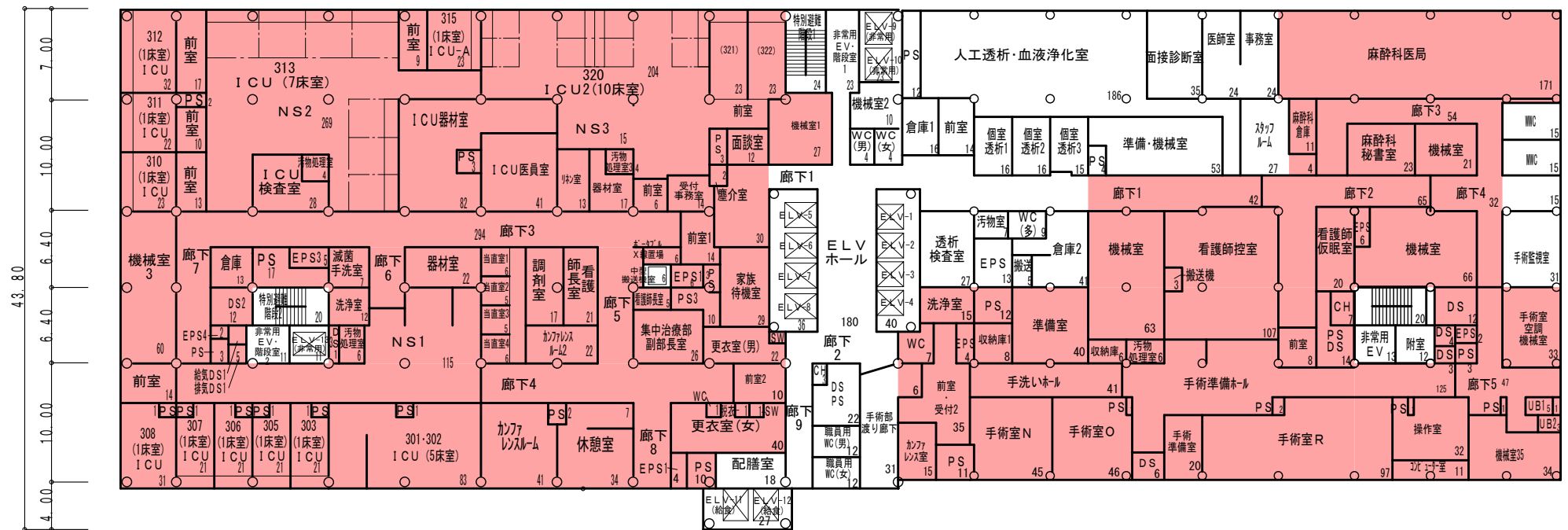


建物関係凡例

凡例	内容
	業務建物
	将来とも利用する建物
	上記以外の建物
	取り壊し予定の建物
	計画建物

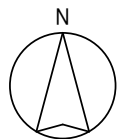
(3 8 6) | (3 9 5)

A horizontal number line with arrows at both ends. It is marked with major tick marks at intervals of 10, labeled 0, 10, 20, 30, 40, 50, 60, 70, 80, 90, and 100. A vertical line segment extends upwards from the tick mark for 55.75. A solid black dot is placed on this vertical line, and the number 55.75 is written to the right of the dot.



## 改修範圍

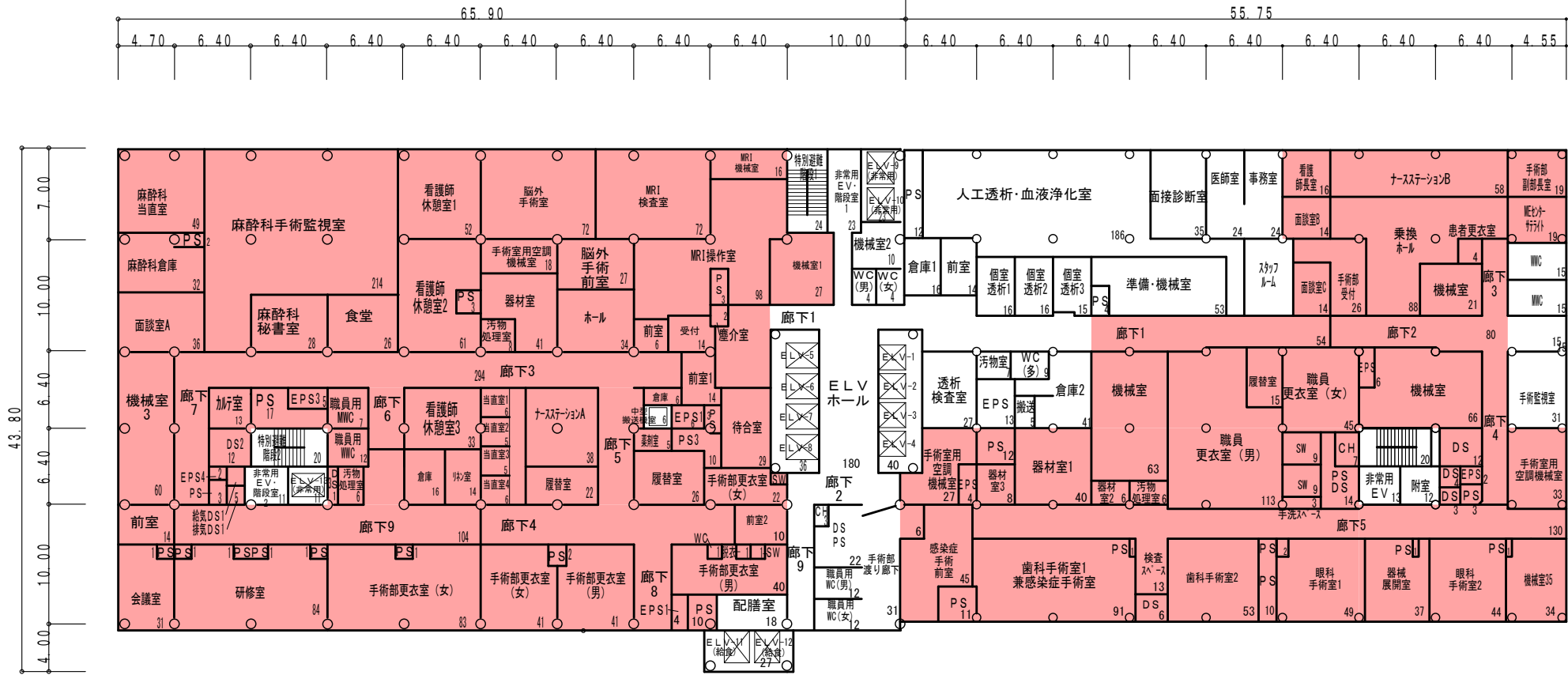
1/500



西病棟 2,666㎡

(386) (395)

東病棟 2,181㎡



凡 例



改修範囲

事業名

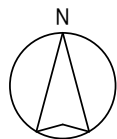
東北大学（病院）東西病棟3階改修建築設計業務

改修  
3階平面図

1/500

東北大学（病院）東西病棟3階改修建築設計業務 工事工程表

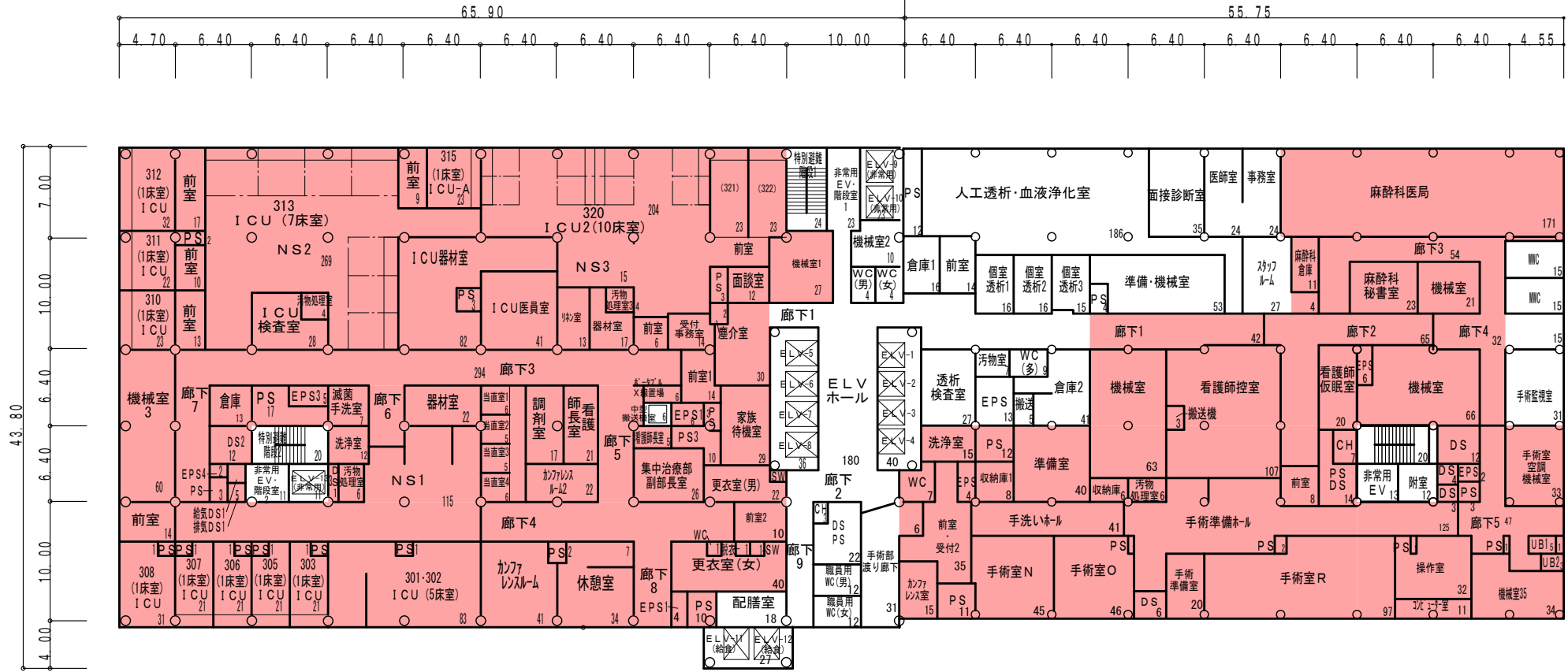
[illegible]



西病棟 2,666㎡

(386) (395)

東病棟 2,181㎡



凡 例



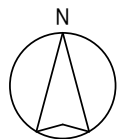
改修範囲

事業名

東北大学（病院）東西病棟3階改修建築設計業務

既存  
3階平面図

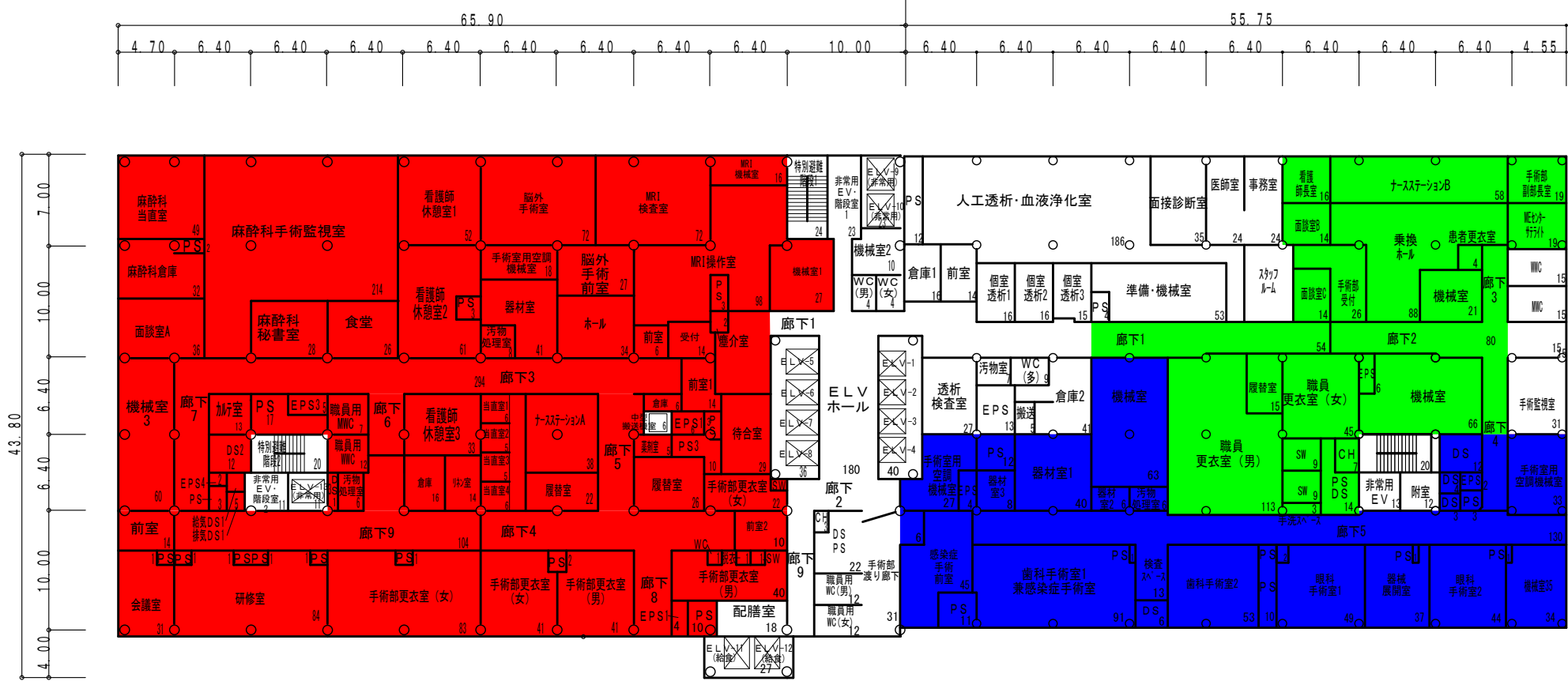
1/500



西病棟 2,666㎡

(386) (395)

東病棟 2,181㎡



凡 例

- 1期工事改修範囲
- 2期工事改修範囲
- 3期工事改修範囲

【主要室等一欄表:西病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
1	麻酔科手術監視室	麻酔科医師が手術状況の監視・手術待機・仮眠・休憩・食事等で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	180㎡以上	常時 50 人 最大 70 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 個人デスク使用50名分、鏡付き洗面所×3(現在2)、シンク×2、浄水器、湯沸かし、食器棚、プレゼン用プロジェクターとスクリーン、電子カルテパソコン8台、カラープリンター2、患者モニター4台、手術映像モニター4台、テレビ1台、電話×3、学会発表用ホワイトボード、LAN、食事テーブル、大型冷蔵庫750L以上、ソファベッド(仮眠用)×4、本棚×8、IHコンロ×2、電子レンジ、電気時計×3
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
2	麻酔科秘書室	麻酔科秘書が業務で使用
	必要面積等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	25㎡程度	常時 2 人 最大 4 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	麻酔科医局に近接した配置が望ましい	機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 シンク、湯沸かし、食器棚、コピー機、FAX、電話、机×4、洗面所、着替えロッカー、LAN、電気時計、物品スペース(1400*2300)
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
3	麻酔科倉庫	麻酔用医療機器・物品の保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	15㎡以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	麻酔科医局に近接した配置が望ましい	機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 モニター(リース)、サンプル物品、棚、コピー用紙、非常食収納ロッカー
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
4	麻酔科当直室	麻酔科医師が当直で使用 4室を各個室で必要
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	35㎡以上	常時 3 人 最大 4 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 ベット、洗面台、電話、電気時計

【主要室等一欄表:西病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
5	面談室A	麻酔科医師・業者との打合せ・面談で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常 時 人 最大 4 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 テーブル、椅子、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
6	カルテ室	10年分の麻酔科カルテ保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	15㎡程度	常 時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 棚、移動書架(手動式・レール式)
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
7	ナースステーションA	看護師が脳外手術患者への看護業務・情報収集・看護記録記載等で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	30㎡以上	看 護 師 常 時 6 人 最大 13 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 業務用端末、デスク、椅子、書類棚、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
8	看護師休憩室1～3	手術部看護師が休憩・手術待機・仮眠・食事・会議・勉強会等で使用 食事・休憩は日勤・夜勤で時間帯をずらして使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常 時 30 人 最大 30 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 食事テーブル(30人分)・情報端末(診療支援端末×2、カラープリンター1)、PCデスク×2、会議用プロジェクター、収納式スクリーン 大型冷蔵庫750L以上×3、流し台、調理台 湯沸かし、ソファベッド、食器棚、本棚、貴重品ロッカー人数分90名、非常食収納ロッカー、テレビ、オベ室監視モニタ、鏡付き洗面所×3、IHコンロ×2、電子レンジ×4、学会発表用ホワイトボード、電話×2、浄水器×(シンクと同じ台数)、電気時計×3



【主要室等一欄表:西病棟3階】			
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等	
9	食堂	執刀医・外科医師・手術部関係者の休憩・食事・仮眠等に使用	
	必要面積	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載	
	適宜	常時 人 最大 20 人	
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等	
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 ソファベッド5~6、自販機(飲料、カップ麺など)、診療支援端末、流し台、電子レンジ、術場カメラモニター、テレビ、書籍ラック、掲示板、テーブル、イス、電気時計	
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等	
10	当直室1~4	手術部看護師及びOEの当直室で使用 手術部看護師用:3室 OE用:1室	
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載	
	適宜	常時 6 人 最大 8 人 (2段ベッド×4室)	
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等	
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 2段ベッド、内線電話、洗面所、電気時計	
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等	
11	手術部更衣室(女)	手術部女性職員の出勤・退勤時の更衣で使用	
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載	
	適宜	常時 150 人 麻酔科30 看護師90 助手20 OE10 最大 人	
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等	
		トイレ1 シャワー×1、手洗×2 電気時計 機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 ロッカー(900×520×1800 3人分タイプ)、ランドリーボックス、棚(スクラブウェア用) (鍵式ロッカーにし貴重品ロッカーを兼ねる)	
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等	
12	手術部更衣室(男)	手術部男性職員の出勤・退勤時の更衣で使用	
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載	
	適宜	常時 95 人 麻酔科40 看護師15 助手10 OE30 最大 人	
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等	
		トイレ1 シャワー×1、手洗×2 電気時計 機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 ロッカー(900×520×1800 3人分タイプ)、ランドリーボックス、棚(スクラブウェア用) (鍵式ロッカーにし貴重品ロッカーを兼ねる)	

【主要室等一欄表: 西病棟3階】

番号	室 名 称	用 途 : 特筆すべき事項等
13	リネン室	スクラブウェア、タオルケット、シーツ、ジャンパー、サンダル、パイオ服、帽子マスク、の保管で使用 SPDが物品の搬出入を行う
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 : 医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	10㎡程度	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 : 特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 : 特筆すべき事項等 棚
番号	室 名 称	用 途 : 特筆すべき事項等
14	履替室	手術部更衣室使用者の、外履きと院内履きの履き替えて使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 : 医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 245 人 (男95、女150)
	備 考	室 の 機 能 : 特筆すべき事項等
	更衣室に近接した配置が望ましい	機 器 ・ 備 品 : 特筆すべき事項等 下駄箱(ブーツが入るサイズも必要)
番号	室 名 称	用 途 : 特筆すべき事項等
15	研修室	学生の講義(医学部、看護部、臨床工学の学生)、外科医師・スタッフ(麻酔科医師、看護師、CE)の会議・医療機器説明会などの研修、SGT(Small Group Teaching)で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 : 医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	60㎡以上	常時 人 最大 60 人
	備 考	室 の 機 能 : 特筆すべき事項等 パーティション等で4室に区切って使用したい
		機 器 ・ 備 品 : 特筆すべき事項等 テーブル、椅子、ホワイトボード、診療支援端末、プロジェクター、スクリーン、電気時計
番号	室 名 称	用 途 : 特筆すべき事項等
16	会議室	麻酔科医師、看護師、CEが他部署・外部者との会議等で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 : 医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 18 人
	備 考	室 の 機 能 : 特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 : 特筆すべき事項等 テーブル、椅子、電気時計

【主要室等一欄表:西病棟3階】

番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
17	薬剤室	手術用薬品保管、麻薬・筋弛緩薬等の管理薬剤保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	10㎡程度	常時 人 最大 1 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		セキュリティドア 内部が見えないように  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 冷蔵庫、診療支援端末、棚、金庫
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
18	受付	メディカルクラークが事務業務、脳外手術患者・業者・職員等の受付対応で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 3 人 (メディカルクラーク3) 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 診療支援端末、カウンター、椅子、棚、電話
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
19	MRI検査室	手術中のMRI撮影で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	脳外手術室に隣接すること(手術中にMRIの撮影をするため) MRI機器の導入時・更新時の、医療機器搬出入方法の検討が必要	クリーン度:クラス10,000  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
20	MRI操作室	放射線技師がMRI操作・読影・画像処理のため使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 2 人 最大 3 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 診療支援端末、机、椅子、棚、電話、電気時計

【主要室等一欄表:西病棟3階】

番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
21	脳外手術前室	患者の引継ぎ・入室準備に使用 患者さんを乗せたベット・ストレッチャーが円滑に通れるスペースが必要
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	25㎡程度	常時 6 人 患者1 看護師3 医師2 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		クリーン度:クラス10,000 インターロック  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 診療支援端末、電話、LAN、医療ガス配管
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
22	脳外手術室	脳外手術で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	60㎡以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		クリーン度:クラス10,000  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
23	待合室	脳外手術患者の待合・更衣に使用 更衣スペースとして3ブース必要
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 3 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 テレビ、ソファ・ベット、更衣ブース×3
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
24	MRI機械室	MRI用の機械室で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等

【主要室等一欄表:西病棟3階】

番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
25	手術室用空調機械室	手術室用の空調機械室で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
26	器材室	脳外手術室用の器材保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	15㎡以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
27	職員用MWC 職員用WWC	職員が使用 女性用大×4、男性用大×2、小×3以上
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等

【主要室等一欄表：東病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
1	職員更衣室(男)	外科医師・学生・業者・見学者・透析スタッフの更衣で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 256 人 (教授18人、学生30人、他208人)
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		シャワーブース×1、手洗い×2  機器・備品 :特筆すべき事項等 ロッカー①W900×D520 3人用:教授用×8 ロッカー②W900×D520 4人用:一般・学生用×59 ロッカー③W900×D520 3人用:人工透析血液浄化室スタッフ用×1 電気時計、ランドリーボックス×3、スクラブウェア収納棚×3 貴重品ロッカー 1200×80×1800 80人分×3(財布と携帯電話が入る程度、ダイヤル式ロッカー)
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
2	職員更衣室(女)	外科医師・学生・業者・見学者・透析スタッフの更衣で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 62 人 (学生15人、他47人)
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		シャワーブース×1、手洗い×2  機器・備品 :特筆すべき事項等 ロッカー②W900×D520 4人用:一般・学生用×16 ロッカー③W900×D520 3人用:人工透析血液浄化室スタッフ用×1 電気時計、ランドリーボックス×1、スクラブウェア収納棚×1 貴重品ロッカー 1200×80×1800 80人分×1(財布と携帯電話が入る程度、ダイヤル式ロッカー)
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
3	履替室	手術部更衣室使用者の外履きと院内履きの履き替えで使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 318 人 (男256、女62)
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	更衣室に近接した配置が望ましい	  機器・備品 :特筆すべき事項等 下足箱(ブーツが入るサイズも必要)
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
4	乗換ホール	患者引継ぎスペースで使用(自立歩行。ストレッチャー使用の患者の両方に対応) ホール内に可動式パーテーションで区画し6ブース程度設け、手術前は病棟から手術部への引継ぎ、手術後はリカバリースペースとして使用する
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		可動式パーテーション:6ブース(ストレッチャー使用患者には2ブースをつなげて使用)  機器・備品 :特筆すべき事項等 手術進行表モニター、GAIA端末6台(無線LAN)、医療ガス配管、生体モニター3台、LAN、電気時計

【主要室等一欄表：東病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
5	患者更衣室	手術患者の更衣に使用 1人が着替えられれば良い(同時に2人が着替えることはない)
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	2000×2000程度	常時 1 人 最大 1 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	乗換ホール内又は近接して配置が望ましい	機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 ロッカー2名分、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
6	手術部受付	メディカルクラークが事務業務・手術患者・業者・職員等の受付対応で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 6 人 最大 8 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 ナースコール、エマージェンシーコール親機、電話×3、FAX、コピー機、プリンタ×2、術場カメラ監視用PC・モニター、GAIA端末6台(中診使用時は2台)、シュレッダー、文具棚、本棚、事務用机4つ(中診使用時は2つ)、カウンター(乗換ホール向きに2人座る)、ラベルプリンター、郵便受け、電気時計、資料棚
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
7	ナースステーションB	先進医療棟・東病棟3階の手術部看護師が業務・患者情報収集・術前訪問準備・手術申し込み確認等で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	50㎡以上	常時 20 人 最大 30 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 エマージェンシーコール、手術映像システム、術場監視モニタ、GAIA端末15台、電話2台、PCデスク中央に島状に本棚、プリンター×2、LAN、進行画面、ソファベッド×2、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
8	看護師長室	手術部看護師長が業務・面談・打合せ等で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	15㎡以上	常時 1 人 最大 7 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 机、椅子、GAIA端末、PC、プリンタ、本棚3、術場監視モニタ、TVアンテナ出力、電気時計、テレビ(災害時の情報収集用)

【主要室等一欄表：東病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
9	面談室B	看護師長と看護師との面談・相談・打合せに使用 看護師約80人との面談を1日当り年間3回実施（年度初め・中期・期末）（1回30分～1時間程度） 医師・看護師が患者・患者家族への手術説明・面談に使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者（医師、看護師等別）、患者等について想定を記載
	適宜	常時 2 人 最大 8 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機器・備品 :特筆すべき事項等 テーブル、椅子、ホワイトボード、診療支援端末、LAN、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
10	面談室C	医師・看護師が、患者・患者家族への手術説明・面談、業者との医療機器・器材の打合せ、外科 医師への医療機器の説明等に使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者（医師、看護師等別）、患者等について想定を記載
	適宜	常時 6 人 最大 8 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	受付の手前の位置が望ましい（乗換 ホールの患者さんに、メーカー・業者が 医師への面会待ちで待機しているのが 見えないように配慮したい）	機器・備品 :特筆すべき事項等 机、椅子、診療支援端末、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
11	手術部副部長室	手術部副部長が研究・手術待機・仮眠・休憩・食事・来客対応等で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者（医師、看護師等別）、患者等について想定を記載
	15㎡以上	常時 1 人 最大 6 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機器・備品 :特筆すべき事項等 机、椅子、応接セット、書庫、流し台（浄水器付）、診療支援端末 手術監視モニタ、LAN、電気時 計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
12	MEセンターサテライト	先進医療棟3階（手術室17室）・東病棟3階・4階（ICU病床）で使用する機器の保管とメンテナンス に使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者（医師、看護師等別）、患者等について想定を記載
	15㎡程度	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		機器・備品 :特筆すべき事項等 テーブル、椅子、電気時計



【主要室等一欄表：東病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
13	歯科手術室Ⅰ 兼感染症手術室	歯科手術で使用 感染症患者の手術で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	50㎡以上 Cアーム使用のため短辺6m以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	感染症患者さん用に独立した動線経路及び出入口が必要	空調陰陽圧切り替え、クリーン度:クラス10,000
		機 器・備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
14	感染症手術前室	歯科手術で使用 感染症患者の手術で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	感染症患者用に独立した動線経路及び出入口が必要	クリーン度:クラス10,000、インターロック・手洗い
		機 器・備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
15	歯科手術室2	歯科手術で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	有効6000×6500以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		クリーン度:クラス10,000
		機 器・備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
16	眼科手術室Ⅰ	眼科手術で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	有効6000×6500以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		クリーン度:クラス10,000
		機 器・備 品 :特筆すべき事項等

【主要室等一欄表：東病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
17	眼科手術室2	眼科手術で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	有効6000×6500以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		クリーン度:クラス10,000  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
18	手術室用空調機械室	手術室用の空調機械室で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
19	器材室1	眼科・歯科手術の医療機器・衛生材料の保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	35㎡以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		クリーン度:クラス10,000  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 棚
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
20	器材室2～3	眼科、歯科手術の医療機器・衛生材料・薬品の保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		  機 器 ・ 備 品 :特筆すべき事項等 棚、冷蔵庫

【主要室等一欄表：東病棟3階】		
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
21	器械展開室	眼科手術の医療器械展開スペース・衛生材料・手術器械の保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	30㎡以上	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	眼科手術室間の配置とすること	クリーン度:クラス10,000  機器・備品 :特筆すべき事項等 器械台(1150×460)×10台、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
22	検査スペース	血液ガス分析等で使用、血球計数器・輸血用血液保管で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
		常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		クリーン度:クラス10,000、発電機回路コンセント  機器・備品 :特筆すべき事項等 LAN、血液保冷库、冷凍庫
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
23	手洗スペース	手術前の手洗いで使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
	手洗い装置は手術室前廊下に面して配置すること	クリーン度:クラス10,000  機器・備品 :特筆すべき事項等 手洗い装置6人用(可能ならば既存品の再使用)、電気時計
番号	室 名 称	用 途 :特筆すべき事項等
24	汚物処理室	汚染物・汚物の処理で使用
	必要面積・室の大きさ等	利 用 者 :医療従事者(医師、看護師等別)、患者等について想定を記載
	適宜	常時 人 最大 人
	備 考	室 の 機 能 :特筆すべき事項等
		汚物流し  機器・備品 :特筆すべき事項等